

4.4.22

## 排水処理装置の導入による産業廃棄物のリサイクル化

株式会社聖心製作所

事業目的	生産時に排出される含油廃水について、全量産業廃棄物で処分していたが、UF膜含油廃油水ユニット設備を導入することにより、産業廃棄物の減容化を図る。				
事業概要	現在、工場から排出される含油廃水について、全量産業廃棄物で業者に処分委託して頂いております。弊社から排出される含油廃水は、80%以上水分であることから水分と油分を分けることにより水分については、工場内の冷却水として再利用を、油分については濃縮をして業者に委託処分する事を目的としてUF膜含油廃油水ユニット設備を導入し、産業廃棄物量の減容化と水の再資源化をします。				
事業結果	産業廃棄物廃棄量				
	2016年(補助事業前) 排出量 756 t				
		排出量	減量化量	廃棄量	減量率
	2017年(補助事業1年目)	8.8 t	7.2 t	1.6 t	81.8%
	2018年(補助事業2年目)	723.1 t	686.9 t	36.2 t	94.9%
	2019年(補助事業3年目)	495.5 t	448.0 t	47.5 t	90.4%
	2020年(補助事業4年目)	499.1 t	456.5 t	42.6 t	91.5%
	2021年(補助事業5年目)	335.7 t	296.4 t	39.3 t	88.3%
	※2017年12月21日開始				
今後の課題と方針	排水ピット送水ポンプ故障により、約12t排水処理装置を通せず処分したため減量率は下がった。ただし、全体的な排出量が減ったため、廃棄量も昨年より3.3t減となった。今後も引き続き運用していきたい。				